

令和4年度 細田中学校だより

「今日が楽しく 明日が待たれる学校」



- 感謝・自立・挑戦 -

9月号

9月26日(月)発行

■ 南那珂地区中学校秋季体育大会 ソフトテニス競技！！ ■

9月20日(火)・21日(水)に、南那珂地区中学校秋季体育大会ソフトテニス競技が、日南総合運動公園で行われました。台風14号の影響があり、17日・18日の予定でしたが順延されての実施でした。

20日の女子団体戦は、健闘むなしく3敗(串間中、吾田中、油津中と対戦)し、予選リーグ敗退でした。21日は、個人戦が行われました。男子は部員1人の杉田竜馬くんが、鶴戸小中の村中くんとペアを組み出場し、見事3位となりました。女子では、河野・岩元ペアがベスト8となり、男子とともに県大会出場を決めました。今後は、県大会出場者を含め、一人ひとりがこの大会で見えてきた課題を改善できるよう、日々の練習に取り組んで欲しいと思います。



また24日(土)には、日南総合運動公園で陸上競技が行われました。松岡洸我くんが2年100Mに出場し、2位となり県大会出場を決めました。県大会では自己ベストが出せるように、彼もまた日々の練習に取り組んでほしいです。これからのソフトテニス部や松岡くんの健闘を祈ります。

■ 職場体験学習 ■

9月7日(水)・8日(木)に、第2、3学年が「職場体験学習」を実施しました。コロナ禍の中ではありましたが、日南市内の20の事業所が積極的に受け入れてくださり、実に3年ぶりの実施でした。これまでこのコロナ禍で、校外活動が中止されてきていた生徒たちは、生き生きとそして意欲的に活動しました。各事業所からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。働くことの意義や自分の就きたい職業について考えること、社会のルールやマナー、言葉遣いなどを見に付けることなど良い経験になったと思います。



■ 職場訪問学習 ■

9月8日(木)に、第1学年は「職場訪問学習」を行いました。校区内の「ニチワ」、「こざえん」の2事業所にお話し、職場を見学させていただきました。その際、仕事内容の説明や生徒の質問等にていねいにお話をしてくださいました。来年の職場体験学習や望ましい職業観の育成に繋げていってほしいです。お昼には、ハマボウ公園で昼食をとり、ボール遊びなどして楽しい一時も過ごしました。



■ 英語暗唱・弁論大会 ■

9月15日(木)に南那珂地区英語暗唱・弁論大会が、南郷ハートフルセンターで行われました。本校からは、竹本かのんさん(1年)が暗唱の部に出場しました。題名は「Swimmy」。上級生が多数出場し、緊張の中でしたが堂々と発表してく



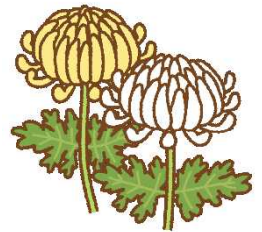
れました。人前に立つのは苦手だと言っていた彼女は、克服するためにも挑戦を続けるそうです。頼もしい限りです。

『教室はまちがうところだ』

石原 敏博

8月終わりにあった校長会で、都甲教育長さんに^{まさた}時田晋治さん作の『教室はまちがうところだ』という絵本を紹介していただきました。絵本の中には教室はまちがうところだから、恥ずかしがらずに自分の意見を発表しましょうという趣旨の言葉が並びます。『先生だけが勝手にしゃべって生徒はうわのそら』というところを読んだときには、まさに私の授業を見られているような気分でした。そして最後に、『そんな教室作ろうやあ』と絵本を読むであろう子供たちへの呼びかけで終わっていました。しかしこの言葉、私には、教員に向けて言われているように感じました。『子供たちが自分の意見や考えを素直に発言できるクラスを作りなさい。それがあなたたちの仕事ですよ。』と作者に励まされているように感じたのです。私も常々、授業では間違いを恐れず発表して欲しいなと思っていました。そこで、『分からない人は手を挙げて』という言葉を使っていました。分かっている手を挙げない子ってけっこういます。ですが、分からない人は手を挙げてと言われると、分かっている子はなかなか、手を挙げないもののようです。そのほかにも、コンピュータを使って動きや視覚に訴え、子供たちの創造力をかきたてたこともありましたが、グループ作りや班活動に取り組み、コミュニケーション能力を高めようとしたこともありましたが、どれもこれも、少しは効果があったと思いますが、自分の思い描いた学級を作ることはできませんでした。

こんなことを考えていると、おひとりの先生のことを思い出しました。それは、私の小学校1年生の担任の後藤先生のことです。ある日の参観日、国語の時間のことでした。先生は、『きく』という言葉を使って、文を作りなさいとおっしゃいました。石原少年は喜んで手を挙げ、指名されて答えます。



『菊の花はきれいだ。』 周りの保護者からはクスクスという笑い声が聞かれました。(それはそうですね 先生は『聞く』を使ってとおっしゃっていたわけで、前振りとして聞くことについての説明をし



ていたのです。私はその部分を舞い上がって聞いていなかったのです。) 私は異変を感じ、自分がとんでもない勘違いをしていたことに気がきます。その時先生は少しも慌てず、ニッコリとほほえみながらこう言ってくれました。『なるほどね。日本語って難しいですね。きくという言葉だけでは話を聞くのきくなのか、菊の花のきくなのか区別できないですものね。だからあなたの答えも正解ね。』先生のその言葉を聞いた保護者の間にざわざわはなくなっていました。こうして石原少年はどん底から救われたのでした。ここでもう一つ、保護者は反応したのですが、同級生は違うとい

って騒いだり、笑ったりした子は一人もいませんでした。これは後藤先生が、普段から『教室はまちがうところだ』という学級づくりをされてきたからかもしれません。

私自身は、後藤先生のような学級づくりを目指しては来たのですが、結局そんな学級づくりを完成させることができませんでした。ただその気持ちだけは、後輩の先生方へ伝えていけたらと思っていますし、それが自分の役目だと感じています。

■ 10月の主な行事予定 ■

- 1日(土) 体育大会準備 ※弁当準備
- 2日(日) 第76回体育大会
- 3日(月) 振替休業日(10月2日分)
- 4日(火) 給食カット～弁当準備
- 10日(月) (祝) スポーツの日
- 11日(火) 避難訓練
- 12日(水) 宮崎県秋季大会激励会
- 13・14日(木・金) 3年実力テスト
- 17日(月) ビブリオバトル全校本選
生徒会役員選挙運動期間開始
- 20日(木) 南那珂地区中学校駅伝大会
- 21日(金) 生徒会立会演説会・選挙
漢字検定

- 23日(日) ※小学校運動会
- 28日(金) 修学旅行事前指導
- 30日(日) ～11月1日(火)
修学旅行(2,3年)

■ 11月の主な行事予定 ■

- 2日(水) 振替休業日(10月30日分)
- 3日(木) (祝) 文化の日
- 4日(金) 生徒会役員認証式
- 9日(水) 日南市音楽大会
- 11日(金) 参観日 合唱・総合発表
- 18日(金) 4校合同ボランティア
- 21日(月) 期末テスト(～22日)

